



國學院大學栃木短期大学
人間教育学科 子ども教育フィールド 准教授
なとり はつほ
名取 初穂 さん

今回は日本画と美術教育を専門とし、國學院大學栃木短期大学で幼児教育や図画工作を担当している名取初穂さんにお話を伺いました。名取さんは栃木市立美術館・文学館運営協議会の会長も務めています。



名取さんの使う日本画の絵の具

『青』の美しさに惹かれて
高校生の頃、美術館で初めて観た日本画の美しさに惹かれ、美術の道へ足を踏み入れた名取さん。鈎物を細かく砕いた岩絵の具を膠（動物性のコラーゲン）で溶いて描く日本画は、間近で見ると絵の具の粒子がキラキラ光り、独特の魅力があるそうです。
名取さんが一番好きな色は『青』。日本画においても青を使った作家が好きで、いわく「私の感性に一番響いてくる色です！」とのこと。教鞭を執る中でも青の魅力を追求し、8年前から授業に藍染めを取り入れるようになりました。「桜の花の散るころに種まきをする」と、初夏にはみずみずしい若葉が風になびきます。はじめて摘み取った若葉を使い、『たたき染め』という方法で葉っぱのシルエットを写し取る創作遊びを毎年、学生たちと楽しんでいます。7月になると、授業は本格的な藍染めへと展開していきます。」

『とちぎを藍で染める』
名取さんは、11月3日に開館する栃木市立美術館のキックオフ・プロジェクトでも、藍染めのワークショップ『とちぎを藍で染める』を担当しています。藍を育て、その色について学び、葉を収穫して染色し、最後には種を収穫する予定です。「藍染めの材料の蓼藍はかつて栃木の特産品でした。アートを通じて地元の魅力や歴史を再認識していただければ、と考えています。」また、秋には市の名産品である大平ぶどう団地のぶどうを使った『ぶどう染め』も行われます。ワークショップで作られた作品は、美術館の開館後、館内で展示予定ですのでお楽しみに。
アートに垣根はない
栃木市に腰を据え9年目、現在の思いを伺いました。『栃木愛』が年々増していくのを感じます！今年『藍』に着目した、多様なワークショップが企画されており、学生たちや地元のみなさんと一緒に活動できることをとても楽しみにしています。
また、市立美術館・文学館の運営協議会長でもある名取さんですが、「栃木市立美術館ではインクルーシブ（多様性を尊重し、共生すること）なイベントを定期的に行っていきたいと提案しています。アートには正解がなく、どんな作品も素晴らしい。苦手意識を飛び越え、誰もが一緒に楽しめるアートのスペースを作っていければ。」と今後の意気込みを語っていただきました。

めざせ！とちぎふるさと子ども観光大使 2022（第九期）

ふるさと栃木市の観光地を学んで、子ども観光大使になりませんか？検定に合格すると、子ども観光大使として栃木の良さを発信できます。8年間で350人が子ども観光大使に認定されました。市内各地域の良さを学び、市外の方に伝えるのが子ども観光大使です。主催：TOSS 下野教育サークル 後援：栃木市

日程・場所・内容	6月18日（土） 都賀 大柿花山			都賀大柿の里山体験をしよう
	7月16日（土）	岩舟	大慈寺	座禅体験と慈覚大師・円仁を学ぼう
	8月27日（土）	藤岡	渡良瀬遊水地ハートランド城	渡良瀬遊水地のヨシでよしずを作ろう
	9月24日（土）	西方	真名子夢ホール	ふるさと真名子の文化財を学ぼう
	10月8日（土）	栃木	太平山神社	太平山神社の歴史と関東平野を見よう
	11月26日（土）	栃木	栃木市立美術館・文学館	栃木市の偉人と美術品を学ぼう
	12月10日（土）	栃木	神明宮	栃木の名称発祥の地を学ぼう・認定証授与式

時間 各回 13時30分～15時30分
対象 小学生（保護者同伴） 定員 15人（先着順）
費用 保険代：100円、よしず材料費（藤岡のみ）：200円
申込 6月1日（水）18時から 以下のサイトで受付いたします
<https://tochigikodomokanko.jimdofree.com/>

問 市民活動推進センターから ☎（20）7131（水曜日休館）



とちぎ あじさいまつり

6月中旬
～7月上旬
太平山県立自然公園
あじさい坂

太平山神社へ続く石段の両側に、2,500株ものあじさいが色鮮やかに咲き誇ります。雨露に濡れたあじさいは一層彩りを増し、私達の心を和ませてくれます。

駐車場のご案内

あじさいまつりの期間中は、あじさい坂駐車場・あじさい坂周辺駐車場は有料となります。なお、あじさい坂周辺は渋滞が予想されますので、大曲駐車場（無料）をご利用いただき、交通渋滞緩和のご協力をお願いいたします。

問 観光振興課 ☎（21）2374

令和4年度 まちづくり懇談会ふれあいトークを開催します

市民の皆様と市長が直接話し合う、「まちづくり懇談会ふれあいトーク」を、下記の日程で開催します。懇談会当日は、市からの重要施策に関する報告ののち、フリートーク（自由討論）を行います。

開催日	開催時間	会場
6月28日（火）	19:00～20:30	CITY GYM & SPA 遊楽々館（岩舟健康福祉センター）
6月30日（木）		ゆうゆうプラザ
7月5日（火）		ゆうゆうプラザ
7月7日（木）		都賀公民館
7月12日（火）		栃木市北部健康福祉センター（ゆったり～な）
7月14日（木）		藤岡文化会館
7月19日（火）	18:30～20:00	国府公民館
7月21日（木）		吹上公民館
7月29日（金）		皆川公民館
8月2日（火）		キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（栃木地域：第1・5地区）
8月4日（木）		キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（栃木地域：第2・3・4地区）
8月9日（火）		キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（栃木地域：第6・7地区）

感染症拡大防止対策のお願い

会場では、受付での検温および手指消毒等や密を避ける等の感染症対策を行います。混雑状況により入場をお断りする場合もあります。ご理解ご協力をお願いいたします。

まちづくり懇談会ふれあいトークとは？

市長がそれぞれの地域において、市民の皆様が日頃感じていることや行政への提案、ご意見等を直接伺うことで課題を共有し、市政に反映していきます。毎年、自治会連合会並びに各自治会のご協力をいただきながら、実施しているものです。

昨年は、のべ571名の方にご参加いただき、防災や通学路の安全対策に対するご意見、地域づくりについてなど、それぞれの地域特有の問題、日常にかかわる課題や市政への疑問等、様々なご意見をいただきました。その結果については、自治会長の皆様にお知らせするとともに、本庁並びに各総合支所に備え付けます。また、ホームページにおいても公表しています。

子育て世代ふれあいトーク・多世代まちづくり意見交換会

また、子育て世代を対象に、市の子育て支援施策について話し合う「子育て世代ふれあいトーク」や、多世代が一堂に会して市長と意見を交わす「多世代まちづくり意見交換会」を下記の日程で開催します。

「子育て世代ふれあいトーク」：9月24日（土） 「多世代まちづくり意見交換会」：10月22日（土）

詳しくは、広報9月号にてお知らせします。

問 広報課 ☎（21）2317